

第 9 回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和 4 年 3 月 18 日（金曜）午後 2 時から午後 5 時まで
会 場	中央区役所 5 階 対策室
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">委 員</div> <p>日野浦委員、玉木委員、高橋(誠)委員、川端委員、高田委員、山田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、中野委員、若槻委員、大竹委員、吉岡委員、三國委員、飯田委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、小沢委員、池委員、松山委員、小川委員、田邊委員、田中(鈴)委員、西潟委員、清野委員、梶委員、高橋(勝)委員、松川委員、若木委員</p> <p>出席 31 名 欠席 7 名 (梅川委員、斉藤委員、影山委員、大谷委員、知野委員、桐生委員、北川委員)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市] 市長、都市計画課長 [新潟市教育委員会] 中央図書館館長補佐、教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 会議の成立について 委員 38 名中 31 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p style="margin-left: 40px;">(1) 中央区区ビジョン基本方針（案）について（意見聴取）（資料 議 1）</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 地域課長より、「中央区区ビジョン基本方針（案）」について説明があり、この案に対する自治協議会としての意見を提出していただきたいと依頼がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 佐藤会長より、目指す区の姿について今までの 8 年とこれからの 8 年の違いについて説明してほしいという意見があり、地域課長より、大きな変化はないが、変わった部分については整理して

次回改めて説明すると回答がありました。

(2) (仮称) 山潟コミュニティハウスの整備について (意見聴取)
(資料 議2)

- 地域課長より、「(仮称) 山潟コミュニティハウスの整備」について説明があり、この案に対する自治協議会としての意見を提出してもらいたいと依頼がありました。
- 阿部委員より、山潟地区では地元住民も喜んでおり、楽しみにしているという意見がありました。

3 報告

――自治協議会委員活動報告――

(1) 委員からの報告について (資料 報1)

①新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会

- 高橋 (誠) 委員より、新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会の開催概要について報告がありました。

(2) 部会からの報告について (資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5)

- 「第1部会」中野部会長、「第2部会」山田副部会長 (大谷部会長が欠席のため)、「第3部会」川端部会長、「第4部会」高橋 (誠) 部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」田中部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。
- 樋口委員より、第9回第4部会は高橋 (誠) 部会長が欠席だったため、検討内容について補足説明がありました。

――各所管課からの説明 (報告)――

(3) 令和4年度 中央区予算の概要について (報告) (資料 報3)

- 総務課長より、「令和4年度中央区予算の概要」について説明がありました。
- 大竹委員より、歳入歳出の金額が等しくないのはなぜか質問があ

り、総務課長より、歳入は区独自の収入であり、差額は市全体の歳入からの配分があると説明がありました。

(4) 都市計画基本方針（都市計画マスタープラン）改定案について（報告）
（資料 報4）

○ 都市計画課長より、「都市計画基本方針（都市計画マスタープラン）改定案」について報告がありました。

- 川端委員より、資料構成についてご意見がありました。
- 樋口委員より、昨年議論した区別構想について変更はあるのか質問があり、基本的には変更はないと回答がありました。

4 その他

(1) 「bubble flower park」について

○ 地域課長より、3月27日に行われるイベント「bubble flower park」についてお知らせがありました。

5 市長と自治協議会委員との懇談会

○ 市長より、「令和4年度 新潟市の取り組み」について説明があり、その後、市長と自治協議会委員との意見交換を行いました。

<意見交換>

- 中野委員より、「にいがた 2km」に関連し、三越の跡地は分譲マンションと商業施設が一体となった建物が建設される予定だが、地下に西堀ローサと直結する食品売り場を再建してほしいという意見がありました。市長より、食品に限定することは難しいと聞いているが、事業者にも意見を伝えたいと回答がありました。
- 松山委員より、新型コロナウイルスの影響もあり、より産前産後ケアの充実が必要になっていると考えているが、新潟市としてはどのように考えているか質問がありました。市長より、新潟市では妊娠から子育てまでの切れ目のない支援に取り組んでいるが、さらに産前産後ケアの充実を図れるよう取り組んでいきたいと回答がありました。また区長より、中央区では来年度からできるだ

	<p>け対面かつ家族で参加できるよう子育て支援を進めていくと回答がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 川端委員より、「食と農のわくわく SDG s 学習の推進」について、具体的な取組み、子どもたちに身につけさせたい能力は何か質問がありました。市長より、最終的には子どもたちが新潟市に誇りや愛着を持てるようにしたいと考えており、地元の農産物を使用した弁当の作成や販売、ICT 農業の学習等を通じ、子どもたちが自ら考え、課題解決に取り組む力を身につけさせたいと回答がありました。川端委員より、「食と農のわくわく SDG s 学習」「GIGA スクール」「コミュニティ・スクール」の 3 つを連動させた取組みを行ってほしいという意見があり、市長より、「コミュニティ・スクール」は市内全小学校で行っていくので、川端委員の意見も反映させていけるのではないかと回答がありました。 松川委員より、鳥屋野潟の現在と将来の展望についてどのように考えているかという質問があり、また鳥屋野潟とその周辺をまとめて PR し、人を呼び込めるような取組みをしてほしいという意見がありました。市長より、鳥屋野潟を有効に活用して活性化に取り組みたいと考えているので、松川委員の意見を参考に検討を進めたいと回答がありました。 佐藤会長より、ラムサール条約の湿地自治体認証をしてもらうだけでなく、今ある自然を工夫して活用し、世界から人を呼び込める都市にしてほしいという意見がありました。区長より、環境を切り口とした新潟市のアピールをして行くことは重要だと考えていると回答がありました。また市長より、ラムサール都市として発展できるよう地域と一緒に取り組んでいきたいと回答がありました。 <p>6 閉会</p>
県議・市議	3名
傍聴者	2名
報道機関	2社